

| | | | |
|--|--|--|--|
| | | | |
|--|--|--|--|

固定資産会計実務基礎コース

日時 2020年6月9日(火) 10:00~17:00 (6H)

会場 東京・代々木・本会内セミナー室 (右図参照)
東京都渋谷区千駄ヶ谷3-11-8 TEL(03)3403-1972(直)

講師 公認会計士・不動産鑑定士 つちや はるゆき
中小企業診断士・税理士 **土屋 晴行 氏**

対象 固定資産管理担当者、経理及び財務担当者
施設部門、経営管理部門の方など



主催 一般社団法人 日本経営協会

開催にあたって

企業の固定資産をめぐる会計処理は、最近の税制改正により、複雑で高度になっております。税務会計の規則や特例が多く難解なだけに、理解と活用の如何によって税額に大きな差額が生じてきます。

本セミナーでは固定資産の税務と会計処理について、『地震等の災害による損失』についての取扱いにも触れながら、「取得」から「除却」の基本を記帳例示や例題を取り上げながら総合的、体系的に解説いたします。

| 参加料 [テキスト・資料代含む] | 参加料 | 消費税 | 合計 |
|------------------|---------|--------|---------|
| 日本経営協会会員(1名) | 30,000円 | 3,000円 | 33,000円 |
| 一般(1名) | 37,000円 | 3,700円 | 40,700円 |

■早割・複割について [最大4,400円(税込)割引]

- ・早割(早期申込割引) お申込みされた講座のうち、開催日がお申込み日より2ヵ月以上先の講座について参加料を1講座1名あたり2,200円(税込)割引させていただきます。
- ・複割(複数申込割引) 複数名のお申込みで、参加料を1名あたり2,200円(税込)割引いたします。(ただし、同時にお申込みの場合に限ります)

■申込・支払方法

- 参加申込書に必要事項をご記入のうえ、郵送又はFAXにてお申込みください。追って、振込口座名を記載した請求書と参加券をご派遣責任者(連絡担当者)までお送りします。不着の場合は必ず電話にてご確認ください。参加料のお振込みは原則として請求書に記載されましたお支払期限までお願いいたします。
- 振り込み手数料は貴社(団体)にてご負担ください。また、領収書は「振込金受領書」をもってかえさせていただきますのでご了承ください。
 - 万一ご都合が悪くなった場合は代理の方がご出席ください。
 - 教材は原則として当日会場にてお渡しします。
 - 参加者が少数の場合、天災の場合などにおいては中止・延期させて頂く場合があります。すでにお振込の場合は、全額返金させていただきます。
 - 録音録画、撮影等は原則として出来ません。ご了承ください(特記の場合を除く)。

■キャンセルについて

開催日の3営業日前からは30%、開催当日は100%をキャンセル料として申し受けます。なお、当日までに連絡が無く欠席の場合は、100%のキャンセル料となりますので、あらかじめご了承ください。

■会員入会手続きについて

入会の詳細および特典については、ホームページの「会員検索/ご入会のご案内」をご参照ください。

■WEBお申込みの流れ

- 1 一般社団法人日本経営協会 ホームページ <http://www.noma.or.jp>
- 2 「セミナー/講座」を選択
- 3 「セミナーを探す」よりカテゴリーを選択
- 4 ご希望セミナーを検索。ご希望のセミナー名をクリック。
- 5 ご希望セミナー詳細の最後の「WEB申込」からお申込み
- 6 お申込みをいただきますと、確認メールが届きます。

お申込み・お問合せ先 一般社団法人 日本経営協会
企画研修グループ ●担当: 緒方
〒151-0051 東京都渋谷区千駄ヶ谷3-11-8
TEL(03)3403-1972(直) FAX(03)3403-8417
E-mail:tms@noma.or.jp URL <http://www.noma.or.jp>

一般社団法人 日本経営協会 企画研修グループ 宛
FAX (03) 3403-8417

事務局 使用欄 No. _____ 年 月 日

| 参加申込書 | | 固定資産会計実務基礎コース | | 15056 | 2020.6/9 10:00開講 NOMA |
|------------|------|---------------|---------|---|-----------------------------|
| 企業(団体)名 | フリガナ | TEL | | <input type="checkbox"/> 会員 <input type="checkbox"/> 一般 | (該当にレ印をつけて下さい) |
| 所在地 | 〒 | FAX | | 業種 | |
| 参加者氏名 | | 所属・役職 | 早・複割 | メールアドレス | |
| フリガナ | | | 早・複 | e-mail: | |
| フリガナ | | | 早・複 | e-mail: | |
| フリガナ | | | 早・複 | e-mail: | |
| 請求書・参加券送付先 | フリガナ | 所属・役職 | メールアドレス | e-mail: | |

参加申込書にご記入いただいた情報は、以下の目的に使用させていただきます。
①参加券や請求書の発送などの事務処理 ②セミナー・イベントなど本会セミナー(事業)のご案内 ※なお、②がご不要の場合は□にチェックしてください。—□不要 ※今後eメールによるご案内も予定しています。ご希望の方は、ご記入ください。

プログラム内容

1. 固定資産はどう分類するのか

- 1)有形固定資産と無形固定資産の違いは？
- 2)減価償却資産と非減価償却資産とは？
- 3)少額減価償却資産の損金算入とは？

2. 固定資産を取得したときの評価のしかた

- 1)取得価額の求め方
 - ①土地
 - ②借地権
 - ③建物等
 - ④建物付属設備
 - ⑤少額の減価償却資産
 - ⑥その他
- 2)固定資産と消費税
- 3)固定資産と付随費用
- 4)外部副費と内部副費

3. 減価償却費の算定の実務

- 1)償却限度額の計算
- 2)償却率
- 3)残存価額
- 4)耐用年数
 - ①法定耐用年数とは？
 - ②中古資産の耐用年数の見積り
 - ③耐用年数の短縮の取扱い
- 5)償却限度額と償却可能限度額
- 6)無形減価償却資産
- 7)特別償却と割増償却の方法
 - ①主な特別償却と割増償却
 - ②特別償却の会計処理方法
 - ③特別償却と税額控除との有利性判断

4. 固定資産の廃棄・除却

- 1)有姿除却とは？
- 2)除却損と取壊費
- 3)少額資産の一部除却
- 4)地震等の災害による損失

5. 最近の税制改正に基づく減価償却制度

- 1)旧定額法と定額法
- 2)旧定率法と定率法
- 3)保証率
- 4)改定償却率
- 5)250%償却法と200%償却法

6. 演習問題

- 1)固定資産の取得
 - ①減価償却限度額の計算と仕訳
 - ②期中取得の場合の処理
 - ③簡便法による耐用年数の計算
 - ④損金算入額の計算
- 2)資本的支出と修繕費
- 3)法定耐用年数が変更された場合の処置

7. 質疑応答

筆記用具・電卓を
ご持参ください

左記プログラムは都合により変更になる場合があります。あらかじめご了承ください。

講師プロフィール

公認会計士・不動産鑑定士・中小企業診断士・税理士 つちや はるゆき **土屋 晴行 氏**

東京大学経済学部卒業。ベテラン公認会計士・不動産鑑定士・中小企業診断士・税理士として、経営診断や経営指導に豊富な実績をもつ。また、セミナーでのわかりやすい解説は、多くのビジネスパーソンから支持されている。

中小企業基盤整備機構人材育成支援アドバイザー、松戸市土地開発公社評議員などを歴任。

<主な著書>『バランスシートの読み方練習帳』『損益計算書の読み方練習帳』『土地建物の税金Q&A』『相続贈与の税金Q&A』『簿記3級・これで合格』『税務調査・ここに気をつけろ』(いずれも、こう書房)『商法がわかった』(法学書院)ほか3点がある。